

春を準備する心

春の気運をどう作ればいいのか？そのような喜びの世界が、信仰の世界なのです。信仰の味なのです。日韓の関係は冬です。国交正常化50年ですが、凍り付いています。早く春を迎えなければなりません。韓日の二世は何の罪もありませんが、その影響を受けてしまいます。当時は国交正常化し、その100年後にやってよかったと思えるのであれば、やるべきであるということで実施された内容があります。しかし現実には自国の非を認めず問題が解決されていない現状があります。日韓関係が冷え込んでいる原因に従軍慰安婦問題があります。相手の立場になってみなければ分からないものです。理解して受け入れることが出来なければ解決できないのです。夫婦の間においても同じです。良い部分だけを見るのではなく、相手の痛みまでも受け入れることができ初めて本当の夫婦になるのです。

真の父母様は韓国と日本を父母国家として立てて下さいました。父母の役割を担える国家ではありませんでしたが、摂理的にみられて父母国として世界を愛してほしいと願われたのです。その事によって韓国も日本も基準が上がるのです。戦争後ここまで経済発展を遂げることができたのも、天のそのような祝福があったためであるとわかるのです。世界の為の日本にならなければなりません。日本だけの日本になってしまったらいけないのです。昔であれば島国の日本は日本だけの事を考えればよかったのですが、今の時代は世界の事を考えなければいけないのです。そのようにしなければ生きていく事が出来ないのです。世界と共に生きて行かなければなりません。そこに問題の解決があります。世界の為に生きなければなりません。日本は母の国です。犠牲だけで終わるのではなく子を愛した条件はその子が成熟した時にわかるようになっているのです。親孝行するようになっているのです。そのような国になって欲しいと真のお父様は日本留学の時に思われたのです。

春になる準備は春になった時にするものではありません。難しい時こそ準備していかなければなりません。力が無くてもそのような役割を果たしてほしいと願われている私たちです。私たちの心にそのような気運が来なければならぬという事です。

お知らせ

本教会の礼拝に初めて参加された方を心から歓迎いたします
天の父母様と真の御父母様の祝福が共にありますようお祈り致します

1. お誕生日を迎えた食口の皆様、おめでとうございます。

2. 【50日精誠期間について】

基元節2周年を迎えるまで50日精誠期間
(2015年1月12日～3月2日)を取り組んでまいります。

3. 基元節2周年精誠訓読40日路程

基元節2周年を迎えるまでの40日間、神氏族的メシヤに対する真の父母様の願いを確認し、責任完遂の勝利的歩みを成すために出版された新しい御言で、訓読の精誠を捧ます。
期間:2015年1月22日～2015年3月2日(40日間)
条件:新刊書『祝福の絶対価値と神氏族的メシヤの責任完遂』

4. 伝道三日路程

日程:2月17日(火)～19日(木)

5. 第48回天の父母様の日

日時:2015年2月19日(木)午前0時
場所:浦和教会にて敬礼式を行います。

6. 家系図講演会

日程:2015年2月20日(金)10:30～
場所:浦和教会

7. 第26回 彩の国2DAYセミナー

日程:2015年2月21日(土)～22日(日)
場所:プラザウエスト 視聴覚室

8. 2015年3月度清平2日修練会の案内

週	日程	帰国日	毎週1代～210代追加先祖解怨式
追加	【2015年3月1日(日)～3月3日(火)】 天一国基元節2周年大祝祭および清平役事20周年記念特別大役事	3/4(水)	日月火修練会 先祖祝福式
1週	【2015年3月7日(土)～3月8日(日)】	3/9(月)	土日修練会
2週	【2015年3月13日(金)～3月14日(土)】	3/15(日)	金土修練会 霊肉界マッピング修練会
3週	【2015年3月21日(土)～3月22日(日)】	3/23(月)	土日修練会
4週	【2015年3月27日(金)～3月28日(土)】	3/29(日)	金土修練会 霊肉界マッピング修練会

週報

【年頭標語】

創造主、天の父母様に似た、真の愛を実践する
天一国の真の主人になろう!



浦和教会

Holy Spirit Association For Unification
of World Christianity Urawa Church
世界基督教統一神霊協会

教区長：李 炯燮 牧師

さいたま市南区南浦和1丁目23-12
Tel : 048-886-8774 / Fax : 048-886-8797
E-mail: uc.urawa@gmail.com

日曜礼拝式次第



説教者：李 炯燮教区長

司会者：田川 敏

伴奏者：町田滋子

開	会	司会者
黙	禱	全 体
※聖	歌 聖歌 28番	全 体
※敬	拝	全 体
※家	庭 盟 誓	全 体
※年	頭 標 語	全 体
代	表 報 告 祈 禱	福田和也
聖	歌	聖歌隊
み	言 訓 読	全 体
説	教	悲しみの神様	
※聖	歌と献金 聖歌 19番	全 体
※祝	禱	執礼者
※全	体 祈 禱	全 体
お	知 ら せ	司会者
閉	会	司会者

～お願い～ ※印のある項目は、全員起立して進行いたします

『 生めよ、殖えよ、地に満ちよ 』

今週のみ言

アダムとエバが墮落することによって、永遠の神様の愛と理念を中心として愛の園で永遠の福楽を享受するようになっていたその創造の理想が挫折し、今まで神様は、数千年の歴史の中で苦勞されざるを得なくなりました。ですから、皆さんは、アダムとエバが墮落することによって果たせなかった創造理想を成し遂げるために、神様が今までサタンと闘いながら感じられた、その悲しい心情を体恤しなくてははいけません。

皆さんは、アダムとエバを失ったその時の悲しみ、アダムとエバが神様を裏切って墮落した時の神様の、その悲しい心情を体恤しなければならないのです。そのためには、先に神様の愛とは何なのかを知らなければならず、神様が人間をどの程度まで愛されるかを体恤しなければなりません。それができなければ、神様がアダムとエバを失って悲しまれた、その心情を到底体恤する道はありません。

～ 天聖經 P99～

統一運動

世界平和統一家庭連合・UPFサミット、アジアの関心フィリピンで

世界平和統一家庭連合・天宙平和連合 (UPF; Universal Peace Federation) 主催の「2015アジアサミット」がフィリピンのマニラリサールパークのマニラホテルで1月31日に開幕した。「アジア地域の平和、安全保障および人類の発展に向けて」をテーマに、2月2日まで続く今回のアジアサミットには、15カ国の指導者500人余りが参加した。ヤンチャンシク世界平和家庭連合、アジア大陸会長は「9年前の2005年12月(家庭連合)文鮮明総裁夫妻がマニラでの、まさにこの場所で、フィリピンUPFを創設した。当時のマニラ訪問は、2005年9月12日UPF創設直後始めた120カ国のみ言葉巡回の一環として、二人は毎日一国を巡回する強行軍をした。85歳の高齢だった文総裁は容易ではないことだったが、神と人類の長年の宿願である真の平和の実現というビジョンで武装して全力を尽くして、これを果たした。文総裁は『本人は今日天地に神の摂理を開花UPF創設を宣言しました。今UPFとは、後天時代のアベルUN的な役割を果たすようになるでしょう。真の愛、真の家庭を伝授され走っている何百万の平和大使たちが動員され、神の下の人類一家庭の人を必ず果たすだろう』と話した」と明らかにした。



2015年 VISION

幸せな家庭 健康な教会
国家と世界に貢献する統一運動

2015年 活動指針

1. 訓読の伝統確立
2. 青年・学生伝道強化
3. 神氏族メシヤ責任完遂
4. 真の家庭国民運動展開